

USB3.0 と SAS インタフェースによる 1U LTO ラックマウントシステムを発表 ～LTO-6 ドライブ搭載、D2D2T バックアップシステムの構築に最適～

株式会社ユニテックス（本社：東京都町田市、代表取締役社長：土田義徳）は、LTO-6 ドライブを搭載した 1U LTO ラックマウントシステム「LT60 USB-RM/LT60 SAS-RM」を発表します。

高解像度の映像・画像データ、インターネット、ソーシャル・メディア等のバックアップやアーカイブが、ビッグデータを管理・追跡・分析に利用する上でますますその重要度が高まっています。データセンターにおいて大容量/高速データ転送を簡単に、安全に運営するニーズに応え、この度弊社では、USB3.0、SAS インタフェース対応の 1U ラックマウントシステムを開発いたしました。

「LT60 USB-RM」は、USB インタフェース対応の 19 インチラックに搭載可能な 1U LTO ラックマウントシステムです。

LT60 USB-RM1 は LTO-6 ドライブ 1 台搭載モデル、LT60 USB-RM2 は LTO-6 ドライブ 2 台搭載モデルで、USB インタフェースにより 140MB/sec のデータ転送が可能です。

USB3.0 の「Plug and Play」によりサーバの『再起動なし』に電源を入れたままでも接続・切り離しが可能であり、万が一 LTO ドライブの障害が発生しても、サーバを停止することなくメンテナンスができますので業務運用への影響を最小限に抑えることができます。

「LT60 SAS-RM」は、SAS インタフェース対応の 19 インチラックに搭載可能な 1U LTO ラックマウントシステムです。

LT60 SAS-RM1 は LTO-6 ドライブ 1 台搭載モデル、LT60 SAS-RM2 は LTO-6 ドライブ 2 台搭載モデルで、SAS インタフェースにより 160MB/sec の高速データ転送が可能です。

「LT60 SAS-RM/LT60 USB-RM」はバックアップソフトウェア各社の ARCserve、NetVault、Symantec BackupExec の検証済みです。

【最適な用途】

- ・データセンターにおけるプライベートクラウドでのバックアップ環境の構築
- ・データセンターにおけるクライアント毎の D2D2T バックアップ環境の構築
- ・Tar 形式によるアーカイブ
- ・ディザスタリカバリ(災害対策)の構築
- ・システムレジリエンス(復元力)の構築

【導入のメリット】

- ・設置が簡単、省スペース
- ・19 インチラック 1U に最大 2 台の LTO-6 ドライブを搭載
- ・バックアップ用スペースの効率化
- ・サーバと同一ラックに搭載、管理が容易
- ・ハードウェア暗号化によりセキュリティ強化



【製品概要】

型名	LT60 USB-RM	LT60 SAS-RM
ドライブタイプ	LTO-6ドライブ	
搭載ドライブ数	1	2
インタフェース	USB3.0	MiniSAS
物理容量	最大 6.25TB(2.5:1 圧縮時)/2.5TB(非圧縮時)	
最大データ転送速度	140MB/sec	160MB/sec
対応 OS *1	Windows/ Linux/UNIX	
外形寸法	426.65(W) × 409.8(D) × 44(H)	
質量	14Kg	
電源	AC100~240V、50~60Hz(自動範囲設定)	
発売	2015年1月	

【標準価格と目標販売数】

標準価格 80万円 ~
目標販売数 500台

【本件に関するお問い合わせ】

(一般) 株式会社 ユニテックス 営業本部
Tel.(042)710-4630 E-mail. sales@unitex.co.jp
(報道関係) 株式会社 ユニテックス プレス担当
Tel.(042)710-4630 E-mail. news@unitex.co.jp

【当社の会社概要】

本社 東京都町田市中町 2-2-4 ユニテックスビル
代表者 代表取締役社長 土田 義徳
資本金 9,000万円
設立 1990年
事業内容 金融システムソリューションの開発・販売
メインフレーム・テープ&ストレージの開発・販売
コンピュータストレージの開発・販売
ソフトウェア開発
URL <http://www.unitex.co.jp>